

DocuPrint C3050

Macintosh 用プリンタードライバー操作ガイド

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

本書は、Macintosh 用プリンタードライバーを Macintosh にインストールする方法と、印刷時に設定できる項目について記載しています。ご使用にあたっては、必ず本書をお読みのうえ、正しくお使いください。

なお、本書の内容は、ご使用になるコンピューター（Macintosh）の基本的な知識や操作方法、およびプリンターの操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

プリンターの操作方法については、プリンターに付属のマニュアルをお読みください。

目次

本書の表記	2
動作環境	3
プリンタードライバーのインストール	3
インストールする前に（ネットワーク環境で使用する場合）	3
プリンタードライバーのダウンロード	3
プリンタードライバーのインストール	4
プリンターの追加（OS X 10.3 の場合）	6
プリンターの追加（OS X 10.4 の場合）	8
[プリント情報] ウィンドウ	11
ページ設定ウィンドウ	12
印刷ウィンドウ	13
[印刷部数と印刷ページ] ウィンドウ	14
[レイアウト] ウィンドウ	14
[出力オプション] ウィンドウ（OS X 10.3 のみ）	15
[スケジューラ] ウィンドウ	16
[用紙処理] ウィンドウ	17
[表紙] ウィンドウ（OS X 10.4 のみ）	19
[認証設定] ウィンドウ	20
[認証情報の設定] ウィンドウ	20
[セキュリティプリント] ウィンドウ	21
[プリンタの機能] ウィンドウ	23
[プリンタの機能] ウィンドウ（基本）	23
[プリンタの機能] ウィンドウ（詳細設定）	24
想定される不具合	26

本書の表記

本文中では、説明する内容によって、次の表記を使用しています。

注記	注意事項を記述しています。
補足	補足事項を記述しています。
参照	参照先を記述しています。
「 」	メッセージの表記、ファイル名、設定値、設定文字、入力例を表しています。 また、参照する章項のタイトルを表しています。
『 』	参照するマニュアルを表しています。
[]	ディスプレイや操作パネルに表示される項目、メニュー、ボタンなどを表しています。
	実行時に変わる名前や値を表しています。

動作環境

Macintosh 用プリンタードライバーの動作環境は、次のとおりです。

■ 対象 OS

Mac OS X Version10.3.9 ~ 10.4 (*1)

(*1): 対象 OS および仕様は、予告なく変更されることがあります。弊社ホームページを参照してください。

■ インターフェイス

USB (*2)

Ethernet (対応プロトコル:LPR、Bonjour (Rendezvous))

(*2): USB インターフェイスを標準装備していることが必要です(ただし、USB 対応機器すべての動作を保証するものではありません)。

プリンタードライバーのインストール

インストールする前に (ネットワーク環境で使用する場合)

本プリンターを Ethernet 接続によってネットワーク環境で使用する場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、次の設定を確認してください。

Macintosh 側	機器側
IP アドレスの設定、および [システム環境設定] ウィンドウで TCP/IP の設定がされていること	<ul style="list-style-type: none">• IP アドレスが設定されていること• LPD プロトコルが起動されていること (工場出荷時: 起動)• Bonjour プロトコルが起動されていること (Bonjour 使用時のみ: 工場出荷時: 起動)

補足

- プリンター側の設定については、プリンターに付属のマニュアルを参照してください。
- Macintosh 側の設定方法については、Macintosh に付属のマニュアルを参照してください。

プリンタードライバーのダウンロード

下記の弊社ホームページから、Mac OS X 用のプリンタードライバーをお使いの Macintosh にダウンロードしてください。

インストーラー	ファイル名	説明
プリンタードライバー	DPC3050vxxx.dmg	Macintosh 用プリンタードライバー本体のソフトウェアです。

注記

- 通信費用はお客様の負担になります。ご了承ください。

弊社のホームページの URL <http://www.fujixerox.co.jp/>

プリンタードライバーのインストール

Macintosh 用プリンタードライバーを Macintosh にインストールします。

注記

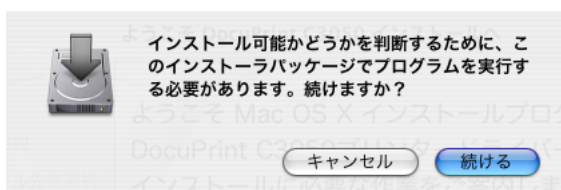
• Mac OS X にプリンタードライバーをインストールする場合は、管理者権限でログインしてください。

1. [DocuPrint C3050] ボリューム内に在る
[DocuPrint C3050 Installer.pkg] アイコンをダブルクリックします。

補足

• [DocuPrint C3050] ボリュームは、ダウンロードした [DPC3050vxxx.dmg] (xxx はバージョンを表します) ファイルをマウントすると表示されます。

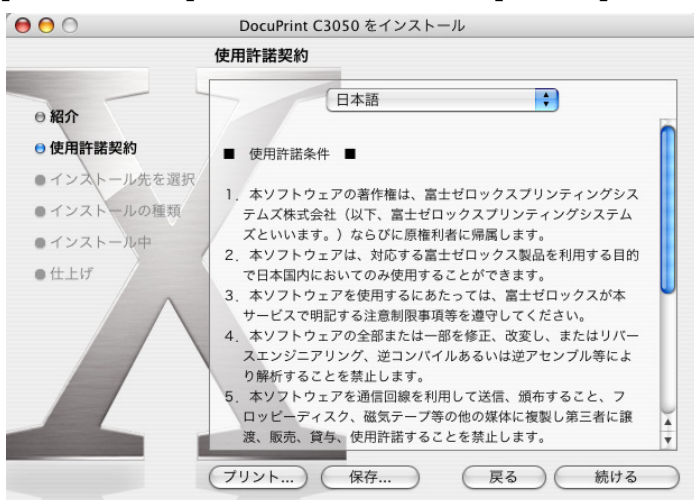
2. [続ける] をクリックします。



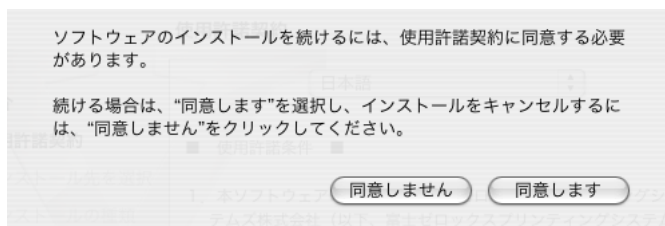
3. もう一度、[続ける] をクリックします。



4. [使用許諾契約] 画面の内容を確認して、[続ける] をクリックします。



5. [同意します] をクリックします。



6. インストール先を確認して、[続ける] をクリックします。



7. [インストール] をクリックします。



8. [認証] 画面が表示されます。パスワードを入力して、[OK] をクリックしてください。インストールが始まります。
9. インストールが終了したことを示す画面が表示されたら、[閉じる] をクリックします。

これで、プリンタードライバーのインストールは完了です。
「プリンターの追加」に進んでください。

プリンターの追加 (OS X 10.3 の場合)

[プリンタリスト] ウィンドウに、本プリンターを追加します。

1. プリンターの電源が入っていることを確認します。
USB 接続の場合は、USB ケーブルで Macintosh とプリンターが正しく接続されていることも確認します。
2. [アプリケーション] フォルダー、[ユーティリティ] フォルダーの順に開き、[プリンタ設定ユーティリティ] アイコンをダブルクリックします。
[プリンタリスト] ウィンドウが表示されます。
3. 次の手順に従って、[プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターを追加します。

■USB 接続の場合

補足

- USB ケーブルを接続してプリンターの電源を入れると、自動でリストに本プリンターが追加されます。その場合、手動で削除し、以下の手順でプリンターを追加してください。

1. [プリンタリスト] ウィンドウの [追加] をクリックします。
2. 表示されたシートのポップアップメニューで、[USB] を選択し、リストから本プリンターを選択します。



3. [プリンタの機種] ポップアップメニューで本プリンターが選択されていることを確認します。
選択されていない場合は、ポップアップメニューで [FX] を選択し、表示された機種名のリストから本プリンターを選択してください。
4. [追加] をクリックします。
5. [プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターが追加されたことを確認します。
そのあと、オプション製品を取り付けている場合は、「[プリンタ情報] ウィンドウ」(P.11) に従ってオプション構成の設定を変更してください。
オプション製品を取り付けていない場合は、[プリンタリスト] ウィンドウを閉じます。

■LPR 接続の場合

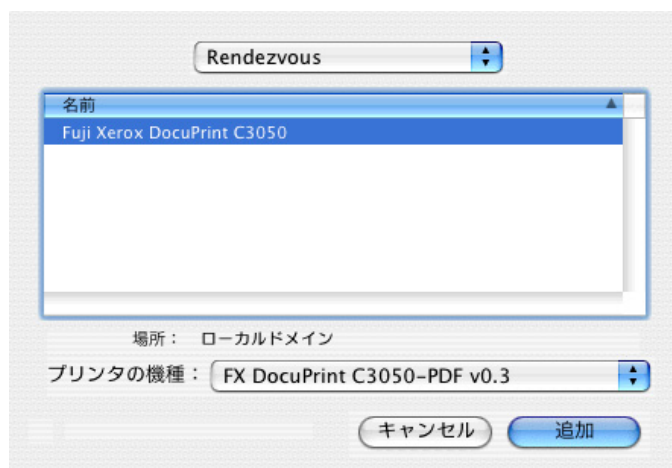
1. [プリンタリスト] ウィンドウの [追加] をクリックします。
2. 表示されたシートのポップアップメニューで、[IP プリント] を選択します。
3. [プリンタのタイプ] ポップアップメニューで [LPD/LPR] を選択し、
[プリンタのアドレス] に本プリンターの IP アドレスを入力します。
4. [プリンタの機種] ポップアップメニューで [FX] を選択し、表示された機種名のリストから本プリンターを選択して、[追加] をクリックします。



5. [プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターが追加されたことを確認します。
そのあと、オプション製品を取り付けている場合は、「[プリンタ情報] ウィンドウ」
(P.11) に従ってオプション構成の設定を変更してください。
オプション製品を取り付けていない場合は、[プリンタリスト] ウィンドウを閉じます。

■Rendezvous (Bonjour) 接続の場合

1. [プリンタリスト] ウィンドウの [追加] をクリックします。
2. 表示されたシートのポップアップメニューで、[Rendezvous] を選択し、
リストから本プリンターを選択します。



3. [プリンタの機種] ポップアップメニューで、本プリンターが選択されていることを確認します。

4. [追加]をクリックします。
5. [プリンタリスト]ウィンドウに本プリンターが追加されたことを確認します。
 そのあと、オプション製品を取り付けている場合は、「[プリンタ情報]ウィンドウ」(P.11)に従ってオプション構成の設定を変更してください。
 オプション製品を取り付けていない場合は、[プリンタリスト]ウィンドウを閉じます。

これで、Mac OS X 10.3 で本プリンターを使用するための準備は完了です。

お使いのアプリケーションから、[プリント]コマンドを使って本プリンターに印刷できます。

プリンターの追加 (OS X 10.4 の場合)

[プリンタリスト]ウィンドウに、本プリンターを追加します。

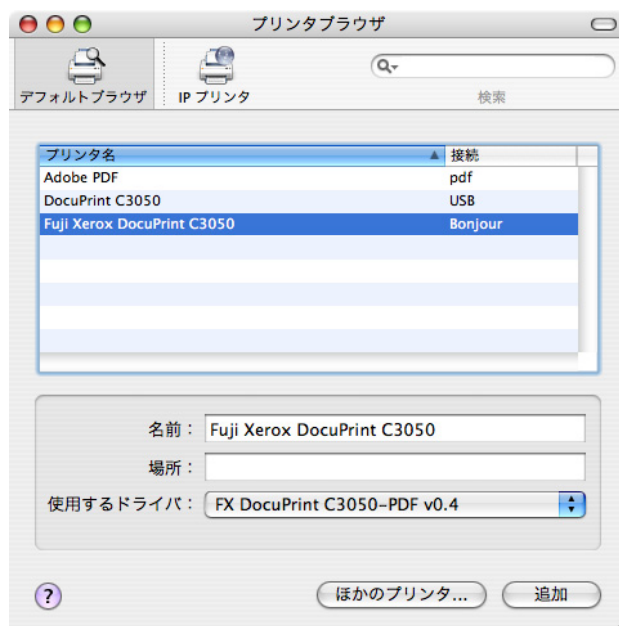
1. プリンターの電源が入っていることを確認します。
 USB 接続の場合は、USB ケーブルで Macintosh とプリンターが正しく接続されていることも確認します。
2. [アプリケーション]フォルダー、[ユーティリティ]フォルダーの順に開き、[プリンタ設定ユーティリティ]アイコンをダブルクリックします。
 [プリンタリスト]ウィンドウが表示されます。
3. 次の手順に従って、[プリンタリスト]ウィンドウに本プリンターを追加します。

■USB、Bonjour 接続の場合

補足

- USB ケーブルを接続してプリンターの電源を入れると、自動でリストに本プリンターが追加されます。その場合、手動で削除し、以下の手順でプリンターを追加してください。

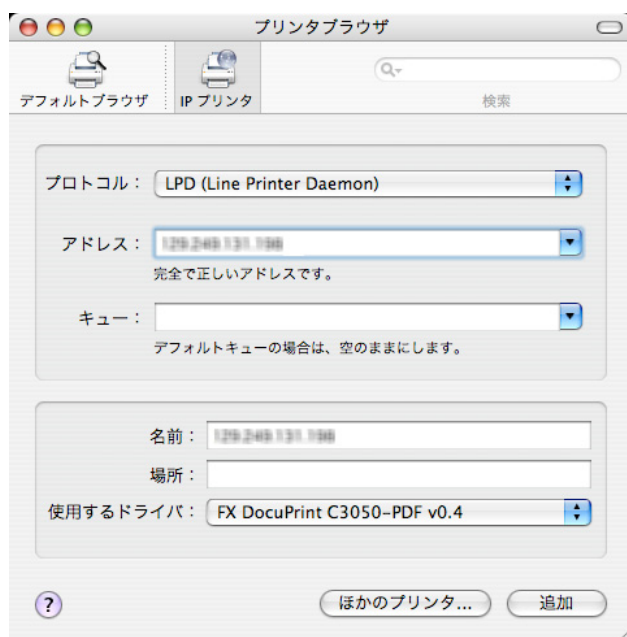
1. [プリンタリスト]ウィンドウの [追加] をクリックします。
2. [プリンタブラウザ]ウィンドウの [デフォルトブラウザ] をクリックします。
3. リストから本プリンターを選択します。([接続] で [USB] または [Bonjour] になっているか確認します。)



4. [使用するドライバ] ポップアップメニューで本プリンターが選択されていることを確認します。
選択されていない場合は、ポップアップメニューで [FX] を選択し、表示された機種名のリストから本プリンターを選択してください。
5. [追加] をクリックします。
6. 表示されたシート上でインストール可能なオプションの設定を行い、[続ける] をクリックします。
オプション製品を取り付けていない場合は、そのまま [続ける] をクリックしてください。
7. [プリンタリスト] ウィンドウに、本プリンターが追加されたことを確認します。

■LPR 接続の場合

1. [プリンタリスト] ウィンドウの [追加] をクリックします。
2. [プリンタブラウザ] ウィンドウの [IP プリンタ] をクリックします。
3. [プロトコル] ポップアップメニューで [LPD (Line Printer Daemon)] を選択し、[アドレス] に本プリンターの IP アドレスを入力します。



4. [使用するドライバ] ポップアップメニューで本プリンターが選択されていることを確認します。
選択されていない場合は、ポップアップメニューで [FX] を選択し、表示された機種名のリストから本プリンターを選択してください。
5. [追加] をクリックします。

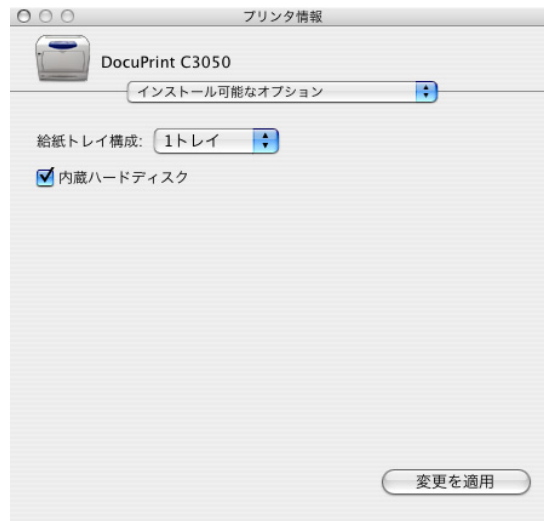
6. 表示されたシート上でインストール可能なオプションの設定を行い、[続ける]をクリックします。
オプション製品を取り付けていない場合は、そのまま[続ける]をクリックしてください。
7. [プリンタリスト] ウィンドウに本プリンターが追加されたことを確認します。

これで、Mac OS X 10.4 で本プリンターを使用するための準備は完了です。

お使いのアプリケーションから、[プリント] コマンドを使って本プリンターに印刷できます。

[プリンタ情報] ウィンドウ

本プリンターに取り付けているオプションの構成を設定します。



設定項目一覧

[給紙トレイ構成]

本プリンターに装着されているオプションに合わせて、オプション用紙トレイの構成を設定します。

[内蔵ハードディスク]

本プリンターに、内蔵ハードディスクが装着されている場合は、チェックを付けます。

チェックを付けると、「[セキュリティープリント] ウィンドウ」(P.21) タブの [プリント種類] で [セキュリティー] [サンプル] が選択できるようになります。

ページ設定ウィンドウ

用紙の設定をします。



設定項目一覧

[設定]

印刷する用紙の設定をします。

[ページ属性] [デフォルトとして保存] から選択します。

[ページ属性] を選択すると、上記のページ設定ウィンドウの各項目が設定ができます。

[デフォルトとして保存] を選択すると、[ページ属性] で設定した内容を保存します。

[対象プリンタ]

印刷するプリンターを選択します。

[用紙サイズ]

使用する用紙サイズを設定します。

[A3] [B4(JIS)] [A4] [B5(JIS)] [A5] [レター] [リーガル] [Tabloid] から選択します。

[方向]

用紙の方向を選択します。

[拡大縮小]

印刷するページの拡大縮小サイズを設定します。

25 ~ 400% の範囲で、1% 刻みで指定できます。

印刷ウィンドウ

印刷の設定をします。

プリンタ： DocuPrint C3050

プリセット： 標準

印刷部数と印刷ページ

部数： 1 丁合い

ページ： すべて

開始： 1 終了： 1

? プレビュー PDFとして保存... ファクス... キャンセル **プリント**

設定項目一覧

[プリンタ]

出力先のプリンターを選択します。

[プリセット]

よく使う印刷設定を保存しておき、印刷時に使用できます。メニューから[別名で保存 ...]を選択し、設定を保存します。選択して印刷すると、保存した印刷設定で印刷します。

また、登録された内容の編集と削除もできます。

補足

- [標準] を選択すると、各設定が初期値に戻ります。

項目の切り替え

印刷ウィンドウの項目を切り替えます。

切り替えられる項目は次のとおりです。

- 「[印刷部数と印刷ページ] ウィンドウ」(P.14)
- 「[レイアウト] ウィンドウ」(P.14)
- 「[出力オプション] ウィンドウ (OS X 10.3 のみ)」(P.15)
- 「[スケジューラ] ウィンドウ」(P.16)
- 「[用紙処理] ウィンドウ」(P.17)
- 「[表紙] ウィンドウ (OS X 10.4 のみ)」(P.19)
- 「[認証設定] ウィンドウ」(P.20)
- 「[セキュリティープリント] ウィンドウ」(P.21)
- 「[プリンタの機能] ウィンドウ」(P.23)

[印刷部数と印刷ページ] ウィンドウ

「項目の切り替え」(P.13)で、[印刷部数と印刷ページ] を選択すると表示されます。
印刷する部数や、ページ指定などの設定をします。



設定項目一覧

[部数]

印刷する部数を設定します。

[丁合い]

丁合いの設定をします。

チェックを付けると、有効になります。

[ページ]

印刷するページを指定できます。

[すべて] を選択すると、すべてのページが印刷されます。

ページ指定を選択すると、[開始] で設定したページから、[終了] で設定したページまでを印刷します。

[レイアウト] ウィンドウ

「項目の切り替え」(P.13)で、[レイアウト] を選択すると表示されます。
印刷する原稿のレイアウトの設定をします。



設定項目一覧

[ページ数 / 枚]

連続する 2、4、6、9、16 ページ分の原稿を 1 枚の用紙にまとめて印刷します。
変更の結果は、左側のイメージで確認できます。

[レイアウト方向]

[ページ数 / 枚] を使用する場合に、用紙に割り付ける順序を設定します。
変更の結果は、左側のイメージで確認できます。

[枠線](OS X 10.3 の場合) / [境界線](OS X 10.4 の場合)

[ページ数 / 枚] を使用する場合に、用紙に枠線をつけるかどうかを設定します。
変更の結果は、左側のイメージで確認できます。

[両面プリント](OS X 10.3 の場合) / [両面](OS X 10.4 の場合)

両面に印刷します。

両面印刷には、「長辺とじ」と「短辺とじ」があります。とじる辺に合わせて、どちらかを選択します。長辺とじは、用紙の長辺、短辺とじは、用紙の短辺を軸に、おもてとうらのイメージの上方向が一致するように印刷されます。

変更の結果は、左側のイメージで確認できます。

[出力オプション] ウィンドウ (OS X 10.3 のみ)

「項目の切り替え」(P.13) で、[出力オプション] を選択すると表示されます。
用紙に印刷する以外の出力に対する設定をします。



設定項目一覧

[ファイルとして保存]

印刷する文書をファイルとして保存するか、プリンターで用紙に印刷するかを設定します。
チェックを付けると、[プリント] ボタンが [保存 ...] ボタンに変更されます。

[保存 ...] ボタンをクリックすると、[ファイルに保存] ダイアログボックスが表示されるので、ファイル名と保存先を指定して保存します。

チェックを外すと、用紙に印刷します。

[フォーマット]

印刷する文書をファイルとして保存する場合に、フォーマットの設定をします。

[スケジューラ] ウィンドウ

「項目の切り替え」(P.13)で、[スケジューラ] を選択すると表示されます。
印刷する時刻や、優先度などの設定をします。



設定項目一覧

[書類をプリント]

印刷するスケジュールを設定します。

[今すぐプリント] [後でプリント] [保留] から選択します。

[今すぐプリント] を選択すると、[プリント] ボタンをクリックすると印刷します。

[後でプリント] を選択すると、時刻を指定して印刷できます。

[保留] を選択すると、[プリント] ボタンをクリックすると印刷処理は保留状態になります。

[優先順位]

出力優先順位を設定します。

印刷する文書が複数ある場合、優先度が高いものから印刷します。

[至急] [高] [中] [低] から選択します。

[用紙処理] ウィンドウ

「項目の切り替え」(P.13)で、[用紙処理] を選択すると表示されます。
ページの送り順や、印刷ページなどの設定をします。

補足

- お使いの OS のバージョンによって、表示される内容が異なります。

■Mac OS X 10.3 の場合



設定項目一覧 (OS X 10.3 の場合)

[ページの順序を逆にする]

印刷するページの送り順を設定します。
チェックを付けると、逆順に印刷します。

[プリント]

印刷するページの範囲を設定します。

■Mac OS X 10.4 の場合



設定項目一覧 (OS X 10.4 の場合)

[ページの順序]

印刷するページの送り順を設定します。

[自動] [通常] [逆送り] から選択します。

[自動] を選択すると、正順に印刷します。

[通常] を選択すると、正順に印刷します。

[逆送り] を選択すると、逆順に印刷します。

[プリント]

印刷するページの範囲を設定します。

[すべてのページ] [奇数ページ] [偶数ページ] から選択します。

[出力用紙サイズ]

「ページ設定ウィンドウ」(P.12) の [用紙サイズ] で設定した用紙サイズとは別に、実際に出力する用紙サイズを設定します。

[使用する出力用紙サイズ] [用紙サイズに合わせる] から選択します。

[使用する出力用紙サイズ] を選択すると、「ページ設定ウィンドウ」(P.12) の [用紙サイズ] で設定したサイズで印刷します。

ラジオボタンの右側に、現在設定されている用紙サイズが表示されています。

[用紙サイズに合わせる] を選択すると、設定した用紙サイズで印刷します。

[縮小のみ]

「ページ設定ウィンドウ」(P.12) の [用紙サイズ] で設定したサイズと異なる場合に、画像を拡大するかを設定をします。

チェックを付けると、「ページ設定ウィンドウ」(P.12) の [用紙サイズ] で設定したサイズの原稿が、印刷されます。

チェックを外すと、出力用紙サイズにまで拡大した原稿が印刷されます。

「ページ設定ウィンドウ」(P.12) の [用紙サイズ] で設定したサイズより小さい場合は、指定した出力用紙サイズに縮小して印刷します。

[表紙] ウィンドウ (OS X 10.4 のみ)

「項目の切り替え」(P.13)で、[表紙] を選択すると表示されます。
表紙の設定をします。



設定項目一覧

[表紙をプリント]

印刷する文書に表紙を付けるか設定します。
[なし] [書類の前] [書類の後] から選択します。

[表紙のタイプ]

表紙に印字される内容を設定します。
選択した項目によって。次のように印字されます。

選択した項目	印字される内容
標準	「 Standard 」
社外秘	「 Classified 」
部外秘	「 Confidential 」
機密	「 Secret 」
最高機密	「 Top Secret 」
未分類	「 Unclassified 」

補足

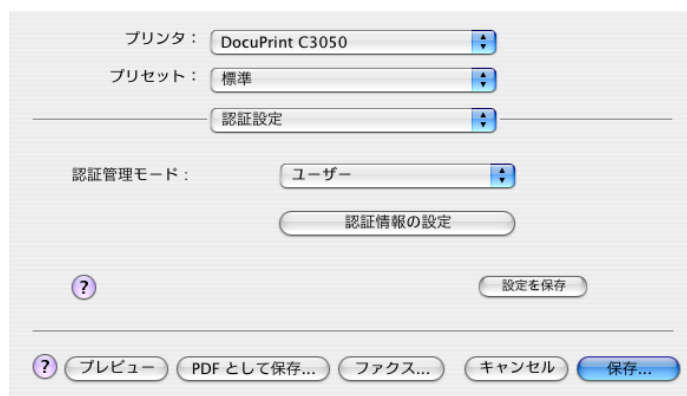
- [表紙をプリント] で [書類の前] または [書類の後] を選択すると設定できます。

[課金情報]

表紙に印字する任意の文字を入力します。

[認証設定] ウィンドウ

「項目の切り替え」(P.13)で、[認証設定] を選択すると表示されます。
表紙の設定をします。



設定項目一覧

[認証管理モード]

認証に関する各種の設定について、各一般ユーザーが変更できるようにするか、管理者が決めた設定をそのまま使用させるかを選択します。

[管理者] [ユーザー] から選択します。

[認証情報の設定] ボタン

「[認証情報の設定] ウィンドウ」(P.20)を表示します。
印刷するときのユーザー認証のための各種設定を行います。

[設定を保存] ボタン

設定した認証情報を保存します。

[認証情報の設定] ウィンドウ

[認証情報の設定] ボタンをクリックすると表示されます。
印刷するときのユーザー認証のための各種設定を行います。

設定項目一覧

ユーザー ID のタイプ

ユーザー ID を設定します。

[ログイン名を使用する] を選択すると、現在のユーザーのログイン名をユーザー ID として設定します。

[IDを入力する] を選択すると、[ユーザーID]に入力した内容をユーザーIDとして設定します。

[ユーザー ID]

印刷したユーザーを特定するユーザー ID を入力します。
ユーザー ID は、半角英数字で 32 文字以内で入力します。

注記

- [パスワード] も指定する場合、ユーザー ID は、機器に登録されているものを入力してください。使用するユーザー ID は、機器の管理者に確認してください。ユーザー ID、およびパスワードが違っていると印刷されません。

[パスワード]

ユーザー ID に対するパスワードを入力します。
パスワードは、半角英数字で 4 ~ 12 文字以内で入力します。

注記

- パスワードは、機器に登録されているものに合わせてください。違っていると印刷されません。
- 使用するパスワードは、機器の管理者に確認してください。

[セキュリティープリント] ウィンドウ

「項目の切り替え」(P.13) で、[セキュリティープリント] を選択すると表示されます。
印刷する種類を設定をします。

設定項目一覧

[プリント種類]

[通常プリント] [セキュリティー] [サンプル] から選択します。

[通常プリント] を選択すると、通常の印刷をします。

[セキュリティー] を選択すると、印刷する文書をプリンターのハードディスクに保存します。

ユーザー ID、文書名、暗証番号を設定して印刷する文書を保存します。

[サンプル] を選択すると、複数部ある印刷する文書を、1 部だけ印刷します。

残りの文書は、ユーザー ID、文書名を設定してプリンターのハードディスクに保存します。

注記

- [セキュリティー]、および [サンプル] は、「[プリンタ情報] ウィンドウ」(P.11) の [内蔵ハードディスク] が [あり] のときに設定できます。

[ユーザー ID]

セキュリティープリント、およびサンプルプリントのユーザー ID を設定します。
ユーザー ID は、半角英数字で、8 文字以内で入力します。

補足

• [プリント種類] で [セキュリティー] または [サンプル] を選択すると設定できます。

[暗証番号]

セキュリティープリントの暗証番号を設定します。
暗証番号は、半角数字で 12 文字以内で入力します。
なにも入力しないと、暗証番号を設定しません。

補足

• [プリント種類] で、[セキュリティー] を選択すると設定できます。

[蓄積する文書名]

セキュリティープリント、およびサンプルプリントの印刷する文書を設定します。
[自動取得] [文書名を入力する] から選択します。
[自動取得] を選択した場合は、印刷中の文書の名前が文書名になります。
[文書名を入力する] を選択した場合は、[文書名] に入力した内容が文書名になります。

補足

• [プリント種類] で [セキュリティー] または [サンプル] を選択すると設定できます。

[文書名]

セキュリティープリント、およびサンプルプリントの蓄積する文書名を設定します。
文書名は、半角英数字で 13 文字以内で入力します。
[蓄積する文書名] で [自動取得] を選択した場合は、文書名は自動取得され、入力できません。

補足

• [プリント種類] で [セキュリティー] または [サンプル] を選択すると設定できます。

[プリンタの機能] ウィンドウ

「項目の切り替え」(P.13)で、[プリンタの機能] を選択すると表示されます。
プリンターの各機能を設定します。

設定項目一覧

[機能セット]

プリンタ機能の設定をします。

[基本] [詳細設定] から選択します。

選択した項目により、表示する内容が次のように異なります。

「[プリンタの機能] ウィンドウ (基本)」(P.23)

「[プリンタの機能] ウィンドウ (詳細設定)」(P.24)

[プリンタの機能] ウィンドウ (基本)

「[機能セット]」(P.23)で、[基本] を選択すると表示されます。
プリンターの各機能を設定します。

プリンタ : DocuPrint C3050
プリセット : 標準
プリンタの機能
機能セット : 基本

カラーモード : カラー
印刷モード : 標準
給紙方法 : 自動
用紙種類 : 指定しない
手差し用紙の給紙方向 : たて置き優先

? プレビュー PDFとして保存... ファクス... キャンセル **プリント**

設定項目一覧

[カラーモード]

カラーモードを設定します。

[白黒] [カラー] から選択します。

[カラー] は、ページごとに色を判断し、白 / 黒以外の色が使われている場合はカラーで、白 / 黒だけが使われている場合は白黒で印刷します。

[白黒] を選択すると、白 / 黒以外の色が使われている場合もすべて、白黒で印刷します。

[印刷モード]

印刷画質を設定します。

[高速] [標準] [高画質] から選択します。

画質にこだわらず、速く印刷したい場合は、[高速] を選択します。

高画質で印刷したい場合は [高画質] を選択します。

[給紙方法]

印刷に使用する用紙トレイを選択します。

[自動] [トレイ 1] [トレイ 2] [トレイ 3] [トレイ 4] [手差し] から選択します。

選択できる用紙トレイは、装着されているトレイによって異なります。

[用紙種類]

用紙トレイの中から優先的に使用する用紙の種類を指定します。

[手差し用紙の給紙方向]

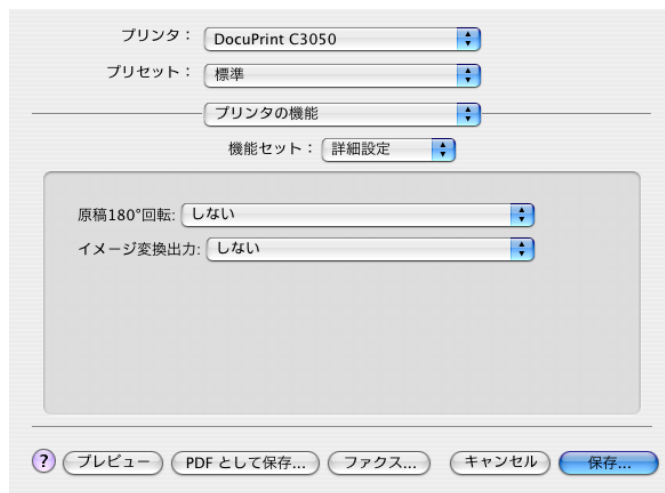
[手差し] を使用して印刷する場合の、用紙のセット方向を設定します。

[たて置き優先] [よこ置き優先] から選択します。

[プリンタの機能] ウィンドウ (詳細設定)

「[機能セット]」(P.23) で、[詳細設定] を選択すると表示されます。

プリンターの各機能を設定します。



設定項目一覧

[原稿 180 ° 回転]

印刷する原稿を、180 ° 回転して印刷するかどうかを設定します。

[イメージ変換出力]

印刷する原稿を、忠実に印刷するかどうかを設定します。

補足

- [する] を選択すると、印刷速度が遅くなります。

想定される不具合

トラブルが発生した場合の対処方法を説明します。

■ 印刷実行時に、PDL エラーが発生する

使用するフォントによって、印刷できない場合があります。

その場合、「[イメージ変換出力]」(P.25) のチェックを付けると、印刷できます。

ただし、印刷速度は遅くなります。